

ゴルフ同好会のご紹介

今年からは少しずつゴルフ同好会の活動を再開していきます！是非ご参加下さい！



ゴルフ同好会員 岩田耕一

1. ゴルフ同好会の活動について

ゴルフ同好会は、通常であれば、年に4回のコンペ開催と、年に1回のパテントマスターズというゴルフ大会への参加を、活動の中心として行っており、機をみて、若手向けの練習会なども催しています。コンペ等の案内は、同好会員にのみメール同報で案内しております。

同好会は、入会金及び年会費は無料ですので、ゴルフに興味のある方は是非ご入会ください。弁理士クラブ事務局宛に、入会希望である旨をメール頂ければゴルフ同好会の代表に転送されます。

同好会コンペは、これまで168回にもわたり開催されてきた伝統があります。ただ、伝統といいましても、そう堅苦しいイメージは全くなく、大先輩の先生から中堅・若手の先生まで、皆さんでとても和やかな雰囲気で行うラウンド、食事、パーティーを行い、交流をさせていただいています。ゴルフの上手な先生からは、ラウンド中でも、惜しみなく親切にレッスンをさせていただいたり、コツを教えていただいたりし、同好会にも弁理士クラブの良さが存分に表れていると、いつも感じます。

コンペは、原則、3月、5月、9月、11月～12月に計4回開催します。2回目のコンペは、弁理士クラブの旅行会の2日目に設定することが恒例です。ゴルフコンペの参加費（賞品代・パーティ代）は3～4千円程度です。コンペへの初参加者や、45才以下の勤務弁理士の方へはコンペ参加に対して補助も行っており、新たな方や若手の方にできるだけ参加していただきやすい環境を作っています。ゴルフコンペのパーティ代などの不足分、初参加者等への補助には、弁理士クラブから同好会への補助金を使わせていただいています。

パテントマスターズは、関東・関西・東海をはじめ、全国から100名を超えるゴルフ好きの弁理士が参加して、年に1回開催されるゴルフ大会です。例年通りであれば、5月下旬～6月初旬に開催されます。8会派の親睦を図ることなどを目的にし、弁理士クラブのゴルフ同好会からも毎年十数名が参加しています。新ペリア方式による個人戦、シニア

選、レディース戦のほか、各会派のグロス上位5名の合計スコアによる団体戦も行われます。各会派対抗戦という名目で、この団体戦の結果発表が、毎回大いに盛り上がります。団体優勝に貢献したグロス上位5名は、「神5（ファイブ）」なんて呼ばれていたりもします。我々、弁理士クラブのゴルフ同好会は、ここ10年以上にわたり、団体戦において、何度も優勝あるいは準優勝をしており、ゴルフの強豪会派と目されています。

2. 今年からの活動について

2020年以降は、コロナ禍の影響で、同好会コンペやパテントマスターズは開催されませんでした。ようやく昨年、3年ぶりに、同好会コンペ（第168回 東京国際ゴルフ倶楽部；2022年11月19日）を再開することができました。

そして、今年、2023年からは、例年1回目の開催時期としている3月に、第169回のコンペ開催を予定しています（2023年3月25日（土）；東松山カントリークラブ）。ご入会、ご参加に興味のある方は、まだ間に合いますので、弁理士クラブ事務局宛に、是非どしどしご連絡をいただければと思います。今年は、年間計4回のコンペをすべて開催できるかどうかは未定ですが、できるだけ開催できればと思っています。

一方、パテントマスターズについては、今年の開催はおそらく難しい状況です。参加規模の関係もあり、通常は、相当事前から各会派で相談や準備をして、ようやく開催に至ります。来年、2024年の開催に向けて、各会派で前向きに検討中ですので、是非心待ちにして、それまで腕を磨いていただければと思います。

一緒にゴルフ同好会を盛り上げて下さる方のご参加を、心からお待ちしています！

以上